

意見書

平成 25 年 11 月 28 日

情報通信行政・郵政行政審議会
電気通信事業部会長 殿

郵便番号 105-7304
(ふりがな) とうきょうとみなとくひがしんぼし
住 所 東京都港区東新橋一丁目 9 番 1 号
(ふりがな) びーびーかぶしがいしゃ
氏 名 ソフトバンクBB株式会社
だいひょうとりしまりやくしゃちょうけんしーいーおー そん まさよし
代表取締役社長兼CEO 孫 正義

郵便番号 105-7316
(ふりがな) とうきょうとみなとくひがしんぼし
住 所 東京都港区東新橋一丁目 9 番 1 号
(ふりがな) かぶしがいしゃ
氏 名 ソフトバンクテレコム株式会社
だいひょうとりしまりやくしゃちょうけんしーいーおー そん まさよし
代表取締役社長兼CEO 孫 正義

郵便番号 105-7317
(ふりがな) とうきょうとみなとくひがしんぼし
住 所 東京都港区東新橋一丁目 9 番 1 号
(ふりがな) かぶしがいしゃ
氏 名 ソフトバンクモバイル株式会社
だいひょうとりしまりやくしゃちょうけんしーいーおー そん まさよし
代表取締役社長兼CEO 孫 正義

情報通信行政・郵政行政審議会議事規則第 4 条及び接続に関する議事手続規則第 2 条の規定により、平成 25 年 10 月 29 日付け情郵審で公告された省令案に関し、別紙のとおり意見を提出します。

このたびは、「接続料規則の一部を改正する省令案」に関し、意見提出の機会を設けて頂いたことにつきまして、御礼申し上げます。

以下のとおり弊社共の意見を述べさせていただきますので、宜しくお取り計らいの程、お願い申し上げます。

■光ケーブルの経済的耐用年数の延長

光ケーブルの経済的耐用年数は、第四次モデル検討の際に長期増分費用モデル研究会において、架空光ケーブル 15.1 年、地下光ケーブル 21.2 年と推計されました。第四次モデル以降、現行の第六次モデルに至るまで同じ年数が採用され続けていますが、経済的耐用年数の見直しを行い、少なくともメタルケーブルの経済的耐用年数と同程度まで延長すべきと考えます。

まず前提として、経済的耐用年数を直接左右するケーブル(光ケーブル、メタルケーブル共通)の撤去要因について、整理します。撤去要因は主に次の 3 点に分類されると想定します。

- ①ケーブル(被覆、芯線)の劣化
- ②支障移転
- ③その他自然災害、交通事故等による破損

これらのうち、②と③の発生確率は光ケーブルでもメタルケーブルでも同程度と想定されるため、光ケーブルとメタルケーブルの経済的耐用年数の差を生む主な要因は①ケーブルの劣化だと考えられます。

ケーブルは主に被覆と芯線で構成されています。光ケーブルの被覆材は、メタルケーブルの被覆材と同種の材料が用いられており同等の耐久性があると想定します。

芯線の材料は異なるため単純には比較できないものの、光ケーブルの芯材がメタルケーブルの芯材と比較して大幅に耐久性が低いとは考えられません。現に東日本電信電話株式会社(以下「NTT 東日本」といいます。)殿の光サービス紹介ウェブページ(※1)上に、メタルケーブルと比較した際の光ファイバのメリットとして「光ファイバーは耐久性に優れているので半永久的な利用が可能」との記載があり、NTT 東日本殿も光ケーブルはメタルケーブルと同等以上の耐久性を有すると認識されているものと考えられます。

ところが、表 1 に示す通り光ケーブルの経済的耐用年数はメタルケーブルの経済的耐用年数と比べて架空、地下共に約 55%程度の年数と、耐久性について大幅に低い評価がなされています。この経済的耐用年数には、光ケーブルの耐久性が正しく反映されていない可能性があり、再度検討が必要と考えます。

以上をまとめますと、耐久性の観点から光ケーブルはメタルケーブルと同等以上の経済的耐用年数であるのが妥当と考えられますが、現状の光ケーブルの経済的耐用年数はメタルケーブルの経済的耐用年数よりも大幅に短いため、見直しを行い延長すべきと考えます。

表1 各ケーブルの経済的耐用年数

	架空	地下
メタル	27.7 年	36.9 年
光	15.1 年 (対架空メタルケーブル比 55%)	21.2 年 (対地下メタルケーブル比 57%)

メタルケーブルの経済的耐用年数は今回の省令改正案に記載されているものを記載。

※1 NTT 東日本殿ウェブページ ひかり LAN(FTTD)

http://www.ntt-east.co.jp/business/solution/fttd_univ/overview.html?link_id=lnavri

以上